



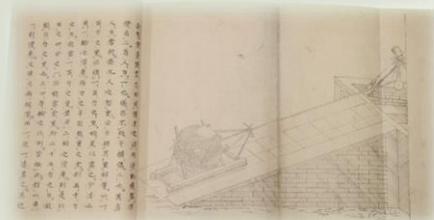
ゲッティンゲン医学古典文庫
(労働科学研究所、現在倉敷
中央病院所蔵)



大原社会問題研究所 モンテス
キュー「法の精神」とポスター



資源植物科学研究所
「昆陽漫録」



貴重資料合同展 三つの“研究所”

倉敷の名士・大原孫三郎氏は、大正時代に現代まで存続している三つの研究所を創設しました。すなわち、「大原農業研究所」（現岡山大学資源植物科学研究所）「大原社会問題研究所」（現法政大学大原社会問題研究所）「労働科学研究所」（現公益財団法人労働科学研究所）です。これらの研究所には創立当時から収集されている貴重資料があります。

今回の展示ではその三つの研究所の貴重資料をご覧ください。来年は岡山大学資源植物科学研究所が大原農業研究所の発足から100周年を迎えます。一世紀にわたって、研究所で大事に保管され利用されてきた歴史的な資料が倉敷の地に集まります。どうぞこの機会をお見逃しなく。（佐藤和広・分館長）

開催期間 2013年7月16日(火)～8月2日(金)

開催場所 岡山大学資源植物科学研究所 史料館1階

開館時間 9:00～17:00 (土日休館)

入場 無料

問い合わせ先

岡山大学附属図書館 資源植物科学研究所分館

086-434-1204 fujiwara-t2@adm.okayama-u.ac.jp

710-0046 倉敷市中央二丁目20番1号

※倉敷駅南口から大通りを南へ徒歩15分、芸文館の向かいです。